

# 2019年度 事業報告書

2019年 4月1日から 2020年 3月31日まで

特定非営利活動法人日本ピーススマイル協会

## 1 事業の成果

- ・学校では前年度中に授業計画が立てられており、前年比で実施校は増やせなかった。しかし、青少年へのワークショップ体験は千人以上に提供できた。また、高校での出前授業、未来の先生展・区・大学での講演講義を初めて実施できた。更に、私立高の課外授業、企業とタイアップ、精神障がい者への心のケアなど、当初計画にないことも実施できた。
- ・他に、心の育成事業では、認知・啓発をするための主催イベントを精力的に行った。来年度の事業へ助成（大和証券福祉財団）をいただけたので、早々に年間8回以上の実施が約束され、進展が期待できる。
- ・子どもに影響大の子育て世代への教育と啓発の必要性を感じ、子育て世代向け、大人向けの講座を実施できた。満足度は高かったものの、集客が課題として残ったので、積極的な広報を進めたい。
- ・企業向けの啓発は、トライアルで20社以上の関係者に披露できたものの、実際企業での実施は1社にとどまった。
- ・新型コロナの影響でイベントなどがキャンセルになり、2020年度も含む事業用の助成振り込みがなければ、年間収支が赤字になるところだった。不測の事態が起こっても運営を継続できる基盤作りが明白となり、特に（企業含む）会員数と寄付額の増加による資金調達と、更なる広報面の施策が課題となった。

## 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（千円）
心の育成を促進する事業	自己肯定感を高める「命を愛する心の授業」実施と各機関への広報。	2019年11月 同年12月	都内中学、埼玉県立高校、BoxJapan本社	5人	該当学校生徒と教師約820人	60
同上	青少年対象の主催イベント実施（ユースディスカッション、ボランティア等）	2019年7月から2019年1月まで	主に都内施設	18人	主に関東の中高大学生と若手社会人約400人	362
同上	各種教育系イベントへの出展、参加→未来の先生展、文科省こども霞が関見学デー	2019年8月、9月	明治大学、文部科学省	6人	全国の教育関係者と学生、親子約120人	20
同上	教員向け道徳授業講座の実施	四半期1回ずつ	新宿区地域センター	4人	全国の教育関係者約25人	26
同上	子育て世代対象の主催イベント実施（新宿区共催自己肯定感を高める講座）	2019年3月	都内施設	5人	主に都民の子育て親子約70人	56
自殺・うつを予防する事業	被災地支援イベントと現地での活動、報告会	2019年4月～5月まで	都内施設と岡山県倉敷市真備町	12人	ボランティアの人達と主に真備町の被災者約200人	52
同上	講師派遣（医療団体、教育団体、大学）	2019年8月、9月、11月	新宿区、文京区、昭和大学	4人	新宿区民、該当大学教授と一部の学生約100人	107

同上	精神障がい者の安定就労とメンタルケアのためのワークショップ講座	2019年7月	新宿区障がい者就労支援所	2人	精神障がい者と就労支援事業所	11
同上	企業への啓発活動。メンタル予防とウェルネス健康経営の研修講座の実施。	2019年7月～9月3社	東京都	4人	企業の従業員、特に子育て世代約40人	37
同上	自殺・うつの予防啓発のコンテンツ作り、ネットワーク構築（pc代含む）	通年	主に事務所	3人	全国不特定多数	284

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)